

平成 20 年度前期岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程入学試験問題

講 座	経済理論・統計、比較経済、政策科学、 経営学、会計学、組織経済学
専門科目	会計学

問 1 及び問 2 を解答しなさい。なお、問ごとに別々の解答用紙を用いなさい。

問 1 連結財務諸表に関する以下の (1) から (3) に解答しなさい。

- (1) 親会社説と経済的単一体説とはどのようなものか答えなさい。また、「連結財務諸表原則」はどちらの考え方をどのような理由で採用しているか答えなさい。
- (2) 少数株主持分について説明しなさい。
- (3) 親会社説と経済的単一体説を採用した場合における少数株主持分の連結財務諸表での表示区分についてそれぞれ論じた上で、現行制度における当該項目の表示区分を説明しなさい。

問 2 機会原価に関する以下の(1)から(3)に解答しなさい。

- (1) 非反復的意思決定に関連し、機会原価について説明しなさい。
- (2) 構造的意決定（設備投資等）に関連し、資本コストについて説明しなさい。
- (3) 資本コストと機会原価の関連について説明しなさい。

以上